

2026 3 NO.2 GENDER EQUALITY LETTER

印西市市民活動推進課
男女共同参画係
(男女共同参画センター)
☎36-4174

男女共同参画センターのイベント・お知らせ
これから開催するイベントやお知らせは、HPで行っています。
二次元コードからぜひご確認ください！

▶目次

- 印西市男女共同参画センター実施事業の紹介
- 緊急避妊薬の市販開始
- 書籍・映画等の紹介
- 映画『女性の休日』を見ました



印西市男女共同参画センター実施事業の紹介

男の本音、
ぶっちゃけここだけの話！！
1月25日（日）講師 清田隆之 氏



男性の抱える生きづらさやSNSにより刷り込まれる男らしさがあることを学び、フラットに自分の気持ちを話すおしゃべり会を実施しました。
感想
・お茶会形式で同じテーマに関心を持った方と会話できた点が非常に良かった。
・グループワークでは、初対面だからこそ話せたモヤモヤの話ができました…時間が足りなかったくらいです！また機会があればぜひ参加したいです！

協働事業 映画「うまれる」上映会
2月15日（日） Shake Hands



芸術ホールの大スクリーンを使って上映。生命やプロダクティブヘルス/ライズに関する絵本や冊子も展示されました。

感想

- ・子どもが生まれた時の事を思い出しました。
- ・あらためて命を愛おしく思いました。思春期の娘と見たかったです。

緊急避妊薬（アフターピル）が 薬局・ドラッグストアで購入できるようになりました

市HPでも情報掲載
しています⇒⇒



2026年2月2日から、緊急避妊薬（アフターピル）が市販化されました。入手可能な店舗については、最新情報を厚生労働省のHPからご確認ください。

海外ではすでに導入されている国も多く、医師の処方箋なしで市販薬として購入できます。緊急避妊薬は排卵を遅らせる効果があり、性交後72時間以内に服用すると高い確率で妊娠を防ぐことができます。

性について正しい知識があることは、自分の身体を大切にすること、自分らしい選択をする力になります。

HPの内容でわからないこと、困ったことがありましたら、男女共同参画センターまでご連絡ください。

印西市男女共同参画センター 0476-36-4174

【参考】

厚生労働省販売薬局一覧https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyuuhininnyaku_00005.html
NPO法人ピルコン

<https://pilcon.org/help-line/afterpill>

『よかれと思ってやったのに』



清田 隆之／著
双葉社

ISBN: 978-4-575-71498-2

イラっとした男性の発言や行動、男性に対しての不満や疑問をジェンダー視点からまとめた本書。あの時のすれ違いからお互いを理解するきっかけに出会えるかもしれません。

男女共同参画センターで
読めます！

『ウィキッド』



原作：グレゴリー・マグワイア
テーマ：人種差別、エンパワーメント

『オズの魔法使いの前日譚』として、西の悪い魔女と南の善い魔女の出会いが描かれます。全身緑色の悪い魔女エルファバは本当に悪い魔女だったのか、我々が見ているのはある一つの側面であり、彼女自身の人生や考え方を見ていなかったことに気づかされます。タイトルとなっているウィキッド (Wicked) には『悪い』の他、スラングで『とても良い』『最高の』というダブルミーニングがあります。

3月8日は国際女性デー：映画『女性の休日』を見ました

都内のミニシアターにドキュメンタリー映画『女性の休日』を見に行ってきました。『女性の休日』は、アイスランドの9割の女性が仕事や家事を放棄した日のことを追った映画です。実行されたのは1975年10月24日、国連で3月8日が国際女性デーに提唱された年のことでした。映画ではこの日まで多くの女性が感じていた格差や疑問、行動を成功させた喜びや達成感を当事者の方々が語り、アイスランドという土地柄と当時の女性たちのユニークなアイデアや熱意を感じることができました。人口40万人ほど、北海道よりも少し大きいくらいのアイスランドは、最も男女平等が進んだ国という状況に甘んじることなく、先頭を歩み続けています。

劇場付近では、オーガニック野菜や国際色豊かなマルシェが開かれ、話題のドーナツなど興味をそそられるものがたくさんあり、楽しい休日になりました。

ミニシアターでは男女共同参画視点の作品が多くみられるので、また行ってみたいですね。